

令和 7 年 2 月 12 日 (水)

2 年生「性に関する教育」で命の大切さを学ぶ！

5 日(水)に 2 年生の性教育で生命誕生について、学習しました。

最初に本校養護教諭の増野爽夏先生より、受精から受精卵が成長する仕組みについて確認され、その後井上病院の助産婦佐伯理花先生より生命誕生の奇跡(軌跡)と出産の大変さについて話をいただきました。卵子と精子が出会い受精卵ができる確率は、約 1 億分の 1 ともいわれています。出産はお母さんと赤ちゃんの共同作業で、狭い産道を通り抜けようやく生まれてくるのです。生徒は、お腹のエコーの様子や生まれた瞬間の赤ちゃんの写真を見て、出産の大変さや生命誕生の奇跡に感動していました。最後に保護者から出産の際の手紙を受け取り、読んで涙ぐむ生徒もいて、改めて命の大切さ、今ここに生あることのありがたさに感謝するいい機会となりました。



法教育講話！

7 日(金)の午前中に全校対象に法教育講話「ファシリテーションスキルアップ講座」を行いました。講師の川義郎弁護士は、昨年度も法教育講話「合意形成」の内容で授業をしていただきました。2・3 年生は、昨年度に引き続き 2 度目の授業でした。

合意形成をする中で、ファシリテーターが会議やミーティングをどのように円滑に進めていくか、そのファシリテーション力で、会議の充実感や参加者の満足度も左右されます。

川先生が生徒との対話を大事にしながら、子どもたちの考えを引き出していくそのファシリテーション力が、子どもたち以上に我々職員の学びになりました。専門委員会や生徒会の話し合いの中で、今回の講話をきっと活かしてくれることでしょう。



2 年生立志式！

7 日(金)の参観授業で立志式を行いました。始めに校長挨拶の中で、「自分の経験(失敗)談を元に、自分の目標に向かって失敗を怖れず、挑戦してほしいこと。その失敗の経験が自分の成長に繋がっていく、そして、保護者や周囲への感謝の気持ちを持ち続けて欲しい。」という話をしました。

その後、保護者からの「どんな長所があり、どんな大人になって欲しいのか」という事前アンケートを参考に、自分の目標とする漢字 1 文字を決め、それに決めた理由についてひとりずつ発表しました。学年職員と何度もリハーサルを重ね、どの生徒も堂々とよく考えられた発表をしてくれました。ただ、緊張のあまり早口になってしまった生徒がいましたが、これも経験です。次の機会に更なる成長を期待します。



